



01. 参加した新成人で記念撮影。02. 新成人を代表して誓いの言葉を述べる山口さんと赤木さん。03. 新成人を代表し記念品を受け取る丸山さん。04. 司会を務めた新成人の奥さんと田尾さん。05. 祝電を披露した栗須さん。06. 学生時代の写真を集めて作ったモザイクアート。07. 熊野水軍太鼓保存会の演奏に新成人も振り袖姿で参加。



01

interview

新成人の方々に目標を聞きました



たまかともき
玉岡知樹さん (鶏殿)

トレーナーの専門学校へ行っています。将来はパーソナルトレーナーになって日本を活性化するのが目標です。



てらもとみか
寺本美香さん (鶏殿)

大学の教育学部で先生になるため勉強中です。子どもたちと仲よく遊べるような小学校の先生になりたいです。



やまもとちるか
山本千晴さん (鶏殿)

銀行員をしています。しっかり仕事を覚えて、なるべく迷惑をかけない、しっかりした人間になりたいです。



かみあきと
上地暁斗さん (成川)

大原法律公務員専門学校に通っています。しっかり勉強して周りから頼りにされるような人間になりたいです。

紀宝町成人式 2018.1.2
Coming of age ceremony in Kiho

自分たちで成人式をコーディネート
思い出に残る成人への門出

平成 30 年紀宝町成人式が 1 月 2 日、まなびの郷で行われました。今年の新成人は 137 人（男性 61 人、女性 76 人）で、うち出席した 108 人が、振り袖やスーツ、羽織袴などに身を包み、新たな一歩を踏み出しました。

今年度の成人式は、新成人が中心となり企画から運営まで成人式を創り上げていく実行委員会方式として初めて開催し、恩師からのビデオレターやモザイクアートなどの新しい取り組みが行われたほか、企画行事の熊野水軍太鼓保存会の和太鼓演奏では、メンバーのうち新成人の女性 3 人も振り袖姿で演奏に参加しました。

式では、西田町長が「新しい時代の担い手として夢と希望の実現に向け、それぞれの未来へ挑戦を」と祝辞を述べたあと、新成人を代表して山口諒さんと赤木日菜里さんが「これまでいただいた深い愛情と教訓を胸に刻み、社会という大海に、胸を張って船出していきたい」と誓いの言葉を述べました。また、新成人を代表し、丸山拓弥さんが、西田町長から記念品を受け取りました。

